

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.365



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2012年11月7日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

横浜市教育委員会編集・中学生用副読本「わかるヨコハマ」

「朝鮮人虐殺」は歴史的事実、再改訂は必要なし

今春、中学1年生に配布された副読本「わかるヨコハマ」2012年度版の改定を巡って、問題が起きています。10月31日発行市政ファイル364号でも記載しましたが、その詳細について報告します。

産経新聞が問題視

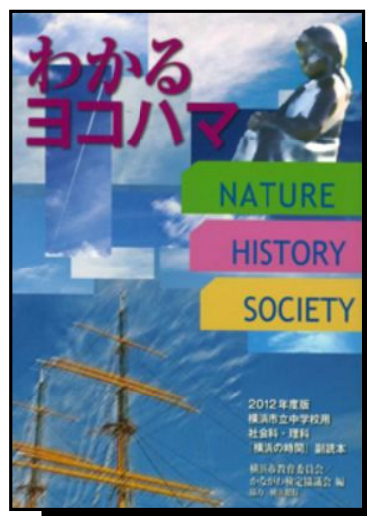
横浜市教委は、「わかるヨコハマ」の関東大震災の記述について、2011年度までは「自衛団の中に朝鮮人を殺害する行為に走るものがいた」としていたものを、2012年度では

「朝鮮人に対する迫害と虐殺を行い」「朝鮮人や中国人が虐殺される事件が起きた」と改訂しました。

これについて、6月25日付産経新聞が「横浜市教委 書き換え」というタイトルの記事で、ノンフィクション作家の工藤美代子氏を登場させて、「議論のある」部分にもかかわらず、改訂したと批判したのが、問題の始まりです。（2面に続く）



2009年度版



2012年度版

Twitter facebook ご覧ください

(1面より)

教育長「誤解を招く部分がある」

7月19日に開かれた市議会のことも青少年・教育常任委員会で、青葉区選出の横山議員がこの記事を取り上げ、「虐殺」という表現は問題だと市当局を追求。山田巧教育長は、改訂の手続きに問題があり、内容にも誤解を招く部分があると、来年度版で「虐殺を殺害にもどすなど」再改訂するなど答弁しました。

「朝鮮人虐殺」は歴史的認識

「虐殺」とは、「むごい方法で殺すこと」(岩波国語辞典)です。関東大震災時に、東京・神奈川を始め関東各地で朝鮮人や中国人、社会主義者や労働運動指導者などが虐殺されたことは、膨大な証言と研究で明らかになっています。わが国の代表的な辞典類でも、「朝鮮人虐殺事件」の名称を使って、「朝鮮人と見ると迫害、虐殺した」(世界大百科辞典、平凡社)、「全国で数千人に及ぶ朝鮮人を虐殺した」(日本国語大辞典、小学館)、「数千人の朝鮮人が虐殺された」(広辞苑、岩波書店)、「全国で6000余人の朝鮮人を虐殺」(角川日本史辞典、角川書店)と書かれています。

元横浜市立中学校教員の神谷幸男氏は、週刊新聞「新かながわ」で、軍隊や警察による虐殺の記録や証言が明らかな東京方面などと違って横

浜ではそのような記録はないが、多くの証言があり、「この点で今年度の改訂は実態に即していると思われる」と述べています。

再改訂不要と大学教授らが要請

歴史を研究する大学教授など山田昭次立教大学名誉教授ら30人は10月31日、横浜市教委に要請文を提出し、「『虐殺』を『殺害』に書き換えるなどの再改訂は、中学生の正確な歴史の理解を妨げるだけではなく、犠牲者にかかわりをもつ人びとを傷つける行為」として、再改訂を行わないよう要請しました。要請書では、今年度版の記述はすでに実証され定説となっており、「わかるヨコハマ」の今年度の記述はより正確な記述を行ったものと評価しています。

市教委職員が懲戒処分など

「わかるヨコハマ」は、郷土横浜の歴史・自然・社会などについての副読本で、横浜について学ぶ際の補助的資料として活用され、毎年、必要に応じて改訂されています。

市教委は、今年度の改訂にあたって、指導部指導企画課長を教育長の決済を得ていなかったとして戒告処分に、また局長級職員ら3名を文書訓戒などの処分に処しました。市教委によると、副読本の改訂にあたっては複数で議論・検討しており、従来は文書決済は行われておらず、今回の処分は異例とのこと。

シリーズ『あおば子育て事情』(122)

加「声」！ 特別合唱部

江口 寛



野球やサッカー部で、昼休みだけ合唱に参加する。野球やサッカーの夏の大会が終わる7月末から本格的に合

唱に取り組むのだそうだ。

「他の部員が加わると、部の雰囲気明るくエネルギーになる」と、女生徒も歓迎の弁。

神奈川の曲メロディー(ノー工節、みなと、箱根八里、赤い靴、二宮金次郎、真白き富士の嶺)。時にはしっとり、時には力強く、厚みのあるハーモニーだった。

翌週、第65回全日本合唱コンクール(於・鹿児島市)に関東代表として駒を進めた同部は、みごと銀賞を獲得。運動部と合唱を両立させるという発想と指導力に改めて敬服。

朝日新聞(2012.8.16)は、特別合唱部を加「声」と名付けたが、言い得て妙。

神奈川県土木一般労働組合緑支部の「建設フェスタ2012」に行った。お目当ては、焼きソバでもとん汁でもない。緑が丘中学校合唱部・特別合唱部。

ステージは、「里の秋」で始まった。澄んだ青空に澄んだ歌声で響き渡る。「この歌は、戦争でまだ帰って来ない父親の帰還を待ち望んでいる歌・・・」と、司会の女生徒は押さえる所を押さえている。女子30人男子5人。美しい声だが、野外のステージでは声量の不足は否めない。

4曲目の「ファイト」になると雰囲気が変わった。男子十数人が加わる。これが特別合唱部の面々。10年以上前、男子部員不足に悩んだ顧問が運動部の男子に目を付け、希望者を募ったのがきっかけ。放課後は



青葉区民まつり2012

青葉区役所の駐車場を中心に3日、恒例の青葉区民まつりが開かれました。模擬店も54店出るなど年々賑やかになっています。公会堂ステージなどでは色々なサークルが日頃の成果を発表していました。写真は、青葉区郷土芸能保存連合会の皆さんのお神楽です。

私も初参加！官邸前抗議行動

原発ゼロ実現まで粘り強く

毎週金曜日の夜、首相官邸前で行われている原発ゼロを求める抗議行動に2日、妻と一緒に参加しました。3日のしんぶん赤旗を見ると、2日に参加した人の内、約2割が初参加だそうです。私も、今までなかなか行けませんでした。10月30日に第3回定例議会が終了したので、それとばかりに出かけました。

どんどん行こう！

官邸前抗議行動はこの2日で30回目だそうです。原発ゼロが実現するまで抗議行動を粘り強く進めなければなりません。一回行けば様子が分かり、気軽にどんどん行ける気がしています。次は小さな太鼓かなんか音の出るものや「原発いらぬ」なんて書いたものを持っていきたいと思いました。

交流も楽しい

抗議行動が始まるまで、各地から来ている人たちと交流しました。



お互い、原発ゼロで一致しているせいか、前からの知人のようです。写真で私の向かって左の方は、福島の方です。「ふるさとを返せ」と、1分間スピーチで涙ながらに訴えていました。

志位さんも頑張る

日本共産党の志位和夫委員長も駆けつけ、衆院本会議代表質問で野田首相に即時原発ゼロの決断を行えと求めたのに対し、答弁は十分な時間が必要だということで、「これはおかしい！」と1分間スピーチに参加。参加者から「そうだ！」の掛け声かけられました。



ミジソコの独り言 11日、首相官邸前、国会議事堂周辺など永田町・霞が関一帯で反原発100万人大占拠が予定されている。当初日比谷公園に集まってデモ行進を行う予定だったが、突然東京都が公園の使用を認めず、裁判所も抗告を棄却。なんてこった！怒りを込めてみんなで行こう！（M）